



クラブ活動

エコ・ハウスでは、R8年度、3つのクラブが活動しています。

エコ・サイエンスクラブ
今年度は、小学3～6年生21名
とその保護者で活動をスタートし
ました。講師はおなじみ、立石
康先生。

第3回 7月19日「伊方発電所見
学」
今年もみんなで伊方発電所に見
学に行きました。



第4回 9月13日「秋冬のLED星
座盤」
LEDを配線して秋冬の代表的な
星座が光る星座盤を作りました。



《これからの予定》

第5回 10月11日
第6回 11月8日

新科学工作道場

小学5年生から中学2年生まで
の、親子7組で活動しています。
講師は立石先生。はんだの基礎
から学んでいます。

第2回 7月12日
第3回 9月13日
「ダイナモチューブラジオ」
2回に分けてラジオの組み立て
を行いました。親子で協力して慎
重に組み立てていきます。自分
が作ったラジオからちゃんと音
が聞こえてきて、みんな大満足。



今年度の活動は、これで終了です。ク
ラブ員の皆さん、お疲れ様でした。

エコ・チャレンジクラブ
今年度も申し込みが多かったの
で、AとB、2つにわかれて活動し
ています。クラブ活動を通して、
自分なりの「エコライフ」を見つけ
るのが目標。

第3回 A 7/25 B 8/22
「アイスづくりとトルネード実験」
冷凍庫を使わないアイスづくりで
す。方法と材料は一緒なのに、同
じものができないのがフシギ。



第4回
A 8/29「夜に鳴く虫観察会」
夜の活動はクラブ初。昆虫マス
ター 武智礼央さんに来ていた
だいて、夕方～夜の昆虫観察を
しました。
B 9/19「紫外線」
クラブBはUV感知ビーズを使っ
てプレスレットを作りました。

《これからの予定》

第5回
A 9/26 「紫外線」
B 10/17「Tシャツ布ぞうり」
第6回
A 10/24 「Tシャツ布ぞうり」
B 11/21「かまどでおみそしる」

間伐材(かんばつざい)

えひめエコ・ハウスには、愛媛県産の間伐材が使われています。

間伐材は、計画的に伐採された木です。間伐することで、残された木が太く丈夫に育つことができ、多くの生き物が生息できるようにもなります。元気な森では、しっかりはられた根が土砂の流出を防いだり、幹や枝葉が雨や霧を受け止め大地に水をしみこませたりできます。そして木は、成長するときに二酸化炭素を使って自分のからだを作り、酸素を作ってくれています。森と、森のはたらきを守るには、計画的に間伐することが大切なのです。

実は日本はその国土の約7割が森林という「森の国」。その中でも、愛媛県は森林が豊かな県で、特にヒノキの生産量は全国トップクラスです。人工林が多いことも特徴で、昔から木を植え、守り育て、使ってきた文化があったことがうかがえます。今でも、土木工事に使ったり、うちわやボールペンを作ったり、様々な場面で間伐材を有効活用しています（気になる人は、「えひめのスゴeco」をチェック！）。

元気な森を維持するために、生物多様性を守るために、災害に強い安心安全な暮らしのために、生きるのに必要な水を守るために、地域の経済を守るために、そして温暖化をこれ以上進行させないために、間伐材を使い、森を循環させることはとても大切です。

